



和田 美奈 議員
MINA WADA



若者・子育て世帯・高齢者にとって住みやすいまちづくり

問 子育て世帯のニーズが多い「全天候型の遊び場」の整備。夏場の異常な暑さ対策のみならず、子供の居場所づくりとしても活用されており、子育て世帯の定住促進に大きく寄与するものと考ええる。以前も質問をしたが、その後、検討はされていないか。

答 中央児童館などの再編に合わせ、子どもから大人まで楽しめる全天候型キッズパークの整備を検討していく。

播磨新宮駅・はりま新宮小中一貫校を中心としたまちづくり

問 市道「新宮下野線」拡幅計画の進捗状況はどうなっているか。

答 令和6年度に現地測量が完了。仮設校舎の跡地に建設予定の「新宮こども園」移設計画に併せて、道路計画を検討していく。

問 小中一貫校周辺の既存道路について、安全性はどのように認識しているか。特に真横を通る市道「新宮3号線」の急カーブや市道「新宮小学校線」・「新宮山崎線」・「新宮山崎線」・「新宮山崎線」の交わる5叉路は事故も多く危険なため、小中一貫校の開校に併せて、道路改良や交差点改良が必要ではないか。

答 急カーブについては、兵庫県公安委員会と協議を行っており、より安全性の高い道路となるよう計画を進めていく。5叉路については、宮内バイパス第一工区の完成により交通量の増大が予測されるため、兵庫県と本市で交差点の改良について検討していく。

問 播磨新宮駅から宍粟総合病院、山崎高校方面へ、市の境界を越えてコミュニティバス等を運行させる考えはないか。

答 新宍粟総合病院の開院などの将来的な需要の変化や宍粟市との運営協議を踏まえた上で、既存路線バスの運行状況等を注視しつつ検討していく。

その他の質問事項

● 寄附金の活用について

新宮地域の地域活性化対策について



楠 明廣 議員
AKIHIRO KUSUNOKI



グローバル化に対応した英語教育

問 子ども達の英語力向上を考えるのであれば、近頃の英語圏のアジアの国へ修学旅行に行くこと等で外国語の必要性を知り、子ども達の視野を広げるきっかけにもなる。その後、オンライン英会話等の授業を受ければ、効果の高い取組になると思うが如何か。

答 グローバル化に対応した英語教育の推進に向け、海外への修学旅行について調査研究していく。

結婚に不安を感じている市民への対策

問 結婚を望む方の中には、経済面など様々な不安を抱えている方もおられるため、不安を解消する取組も必要と考えるが如何か。

答 「若者・子育て応援バック」を展開し、経済的支援事業の実施により不安を取り除いていく。また、引き続き結婚応援セミナーや結婚相談等の開催、婚活に関する情報発信等に努め、結婚への不安を取り除ける効果的な事業の実施に向け研究していく。

新宮地域の地域活性化対策

問 新宮地域は、今なお過疎化が進行しているが、地域活性化のために、どのような施策を考えているのか。

答 「たつの市過疎地域持続的発展計画」に沿って地域活力の向上に向けた様々な施策に取り組みむとともに、産業・経済の活性化を後押ししてきた。また、国・県とも連携し、新宮地域の暮らしを支え、地域活性化に資する施策を引き続き推進していく。

問 揖龍南北幹線道路の吉島までの開通により、県道が国道179号レベルに繰り上げとなり、飲食店等の民間の店舗がでやすくなることから、地域活性化に繋がるものと考えているが、開通はいつになるのか。

答 兵庫県は、現時点で開通時期を示すことはできないが、市と協力し事業を推進していくとのことであった。

意見 芝田から下野田の間に、過疎債を活用した多目的に利用できる大型体育館を建設し、地域活性化に繋げていただきたい。

その他の質問事項

● 5万人に減少した場合の市の影響
● 国179号佐野橋付近の安全対策
● 県道44号相生至宍粟線の早期開通